

東京書籍「精選現代の国語」(現国 002-902)

■ 「まだ知らない自分に出会う」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からぬ語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 問い合わせや反対意見に対する答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読んで構成を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 問い合わせや反対意見に対する答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読んで構成を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文、段落と段落のつながりを意識していない。 問い合わせや反対意見に対する答え、意見と根拠（理由）を確認しながら読まず、構成を理解していない。
	③評論文キーワード （1）エ	<ul style="list-style-type: none"> 「一般」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「一般」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「一般」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「読書」と「対話」の関連性について、筆者の主張とつなげながら理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読書」と「対話」の関連性について、筆者の主張とつなげながら理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「読書」と「対話」の関連性について、筆者の主張とつなげながら理解していない。
	⑤段落分け 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑥内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える読書について、その意味を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える読書について、その意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える読書について、その意味を理解していない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・対話が持つ双方向コミュニケーションの意味を理解し、説明している。 ・「まだ知らない自分に出会う」ことの意味とその機会について読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対話が持つ双方向コミュニケーションの意味を理解している。 ・「まだ知らない自分に出会う」ことの意味とその機会について読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対話が持つ双方向コミュニケーションの意味を理解していない。 ・「まだ知らない自分に出会う」ことの意味とその機会について読み取っていない。 	
⑦主題把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニケーション」という視点から、「読書」と「対話」の持つ創造性について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニケーション」という視点から、「読書」と「対話」の持つ創造性について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニケーション」という視点から、「読書」と「対話」の持つ創造性について理解していない。 	
⑧表現の特徴の理解 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「～というもの。」「〇〇は～なのだ」などの定義している言い方に注目し、論理の展開において果たす役割について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「～というもの。」「〇〇は～なのだ」などの定義している言い方に注目し、論理の展開において果たす役割について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「～というもの。」「〇〇は～なのだ」などの定義している言い方に注目し、論理の展開において果たす役割について理解していない。 	
⑨内容の検討 話・聞（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・対話によって「まだ知らない自分」に出会ったエピソードを探し、話し合いの材料として整理している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対話によって「まだ知らない自分」に出会ったエピソードを探している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対話によって「まだ知らない自分」に出会ったエピソードを探していない。 	
⑩構成の検討 話・聞（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えが聞き手に伝わるように、発表の構成を工夫し、自分の考えについての根拠を示しながら話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えが聞き手に伝わるように、発表の構成を工夫して話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えが聞き手に伝わるように、発表の構成を工夫して話していない。 	
学習に主体的に取り組む態度	⑪学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「対話」についての学習に進んで取り組んでおり、学習したことをもとに自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「対話」についての学習に進んで取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考える「対話」についての学習に進んで取り組んでない。

■「僕たちの『センス・オブ・ワンダー』」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 抽象的なキーワードとその具体例を意識しながら読み、同等関係を押さえて文章の構造を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 抽象的なキーワードとその具体例を意識しながら読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文、段落と段落のつながりを意識していない。 抽象的なキーワードとその具体例を意識しながら読んでいない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「行為」と「知覚」の関係について、具体例と関連付けながら違いを整理し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「行為」と「知覚」の関係について、具体例と関連付けながら違いを整理している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「行為」と「知覚」の関係について、具体例と関連付けながら違いを整理していない。
	④構造把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けて適切な小見出しがつけ、その根拠を説明している。 各意味段落の内容を読み取り、関係性を図示し、説明している。 段落間のつながりを踏まえ、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けて、適切な小見出しがつけている。 各意味段落の内容を読み取り、関係性を図示している。 段落間のつながりを踏まえ、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けておらず、小見出しがつけていない。 各意味段落の内容を読み取っておらず、関係性を図示していない。 段落間のつながりを踏まえ、具体例から筆者が導きたいことを理解していない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「身体の行為とともに立ち上がる庭の風景」について読み取り、説明している。 実態を確かめるためには、実際に自分の身体を感じるという行為が必要であることを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「身体の行為とともに立ち上がる庭の風景」について読み取っている。 実態を確かめるためには、実際に自分の身体を感じるという行為が必要であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「身体の行為とともに立ち上がる庭の風景」について読み取っていない。 実態を確かめるためには、実際に自分の身体を感じるという行為が必要であることを理解していない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・自然界において擬態がうまく機能する理由について読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然界において擬態がうまく機能する理由について読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然界において擬態がうまく機能する理由について読み取っていない。
⑥主題把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「だからこそ、僕たちは自由であることができる」という筆者の主張を、本文のテーマと関連付けて捉え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「だからこそ、僕たちは自由であることができる」という筆者の主張を、本文のテーマと関連付けて捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「だからこそ、僕たちは自由であることができる」という筆者の主張を、本文のテーマと関連付けて捉えていない。
⑦情報の吟味 書（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・書く内容を明確にするために情報を分析し、意見を支える適切な根拠となる情報を選択している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書く内容を明確にするために情報を分析し、意見を支える情報を選択している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書く内容を明確にするために情報を分析せず、意見を支える情報を選択していない。
⑧話し合いの進め方 話・聞（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。
組む態度 学習に取り 主体的に	<ul style="list-style-type: none"> ・「行為」と「知覚」についての学習に粘り強く取り組んでおり、現代の話題や問題に通じる自分の考えを深めようとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・「行為」と「知覚」についての学習に粘り強く取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「行為」と「知覚」についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■ 「分かりやすい説明をする」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1) イ	・話し言葉の特徴を踏まえて、具体的な場面に応じた言葉の使い方を理解し、その特徴を説明している。	・話し言葉の特徴を踏まえて、具体的な場面に応じた言葉の使い方を理解している。	・話し言葉の特徴や具体的な場面に応じた言葉の使い方を理解していない。
	②語彙の構造理解 (1) エ	・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理解し、その特徴を説明している。	・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理解している。	・説明する相手の年齢や目的に合った語彙を理解していない。
思考・判断・表現	③構成の検討 話・聞 (1) イ	・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい構成になるよう、話す詳しさや順序などを工夫し、聞き手の反応を確かめながら話している。	・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい構成になるよう、話す詳しさや順序などを工夫して話している。	・説明の目的と相手の立場や年齢にふさわしい構成に配慮せずに話している。
	④表現と共有 話・聞 (1) ウ	・相手の立場に立った話し言葉を使い、相手の理解が得られるように工夫して話している。	・相手の立場に立った話し言葉を使って、工夫して話している。	・相手の立場に立った話し言葉を使って話していない。
組む 学習に 主体的 取り	⑤学習への態度	・話し手と聞き手の役割を理解し、分かりやすい説明や質問応答を積極的に行い、相互評価をしようとしている。	・話し手と聞き手の役割を理解し、説明や質問応答を行い、相互評価をしようとしている。	・話し手と聞き手の役割を理解せず、説明や質問応答、相互評価をしようとしていない。

■ 「手順を整理して正確に伝える」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）ウ	・手順書を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・手順書を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・手順書を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 （1）オ	・手順書にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・手順書にふさわしい構成について理解している。	・手順書にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 （2）イ	・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を分類している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を分類している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を分類していない。
思考・判断・表現	④構成の検討 書（1）ウ	・使いたい内容に合った形式を選択し、分かりやすい表現になるように工夫して手順書をまとめている。	・使いたい内容に合った形式を選択し、手順書をまとめている。	・使いたい内容に合わない形式で手順書を書いている。
	⑤推敲 書（1）エ	・作成した手順書を見直し、読み手に合った表現になるように推敲している。	・作成した手順書を見直し、推敲している。	・作成した手順書を見直さず、推敲していない。
組む態度に取り組む主体的	⑥学習への態度	・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうとし、身の回りの手順書の工夫にも関心を広げようとしている。	・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうとしている。	・手順書の学習を通して、情報を取捨選択し、整理して正確に伝える方法を知ろうっていない。

■「遊びが生じる場所」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文、段落と段落のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「遊び」と「自己と他者」の関係について、具体例と関連付けながら整理し、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「遊び」と「自己と他者」の関係について、具体例と関連付けながら整理して、理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「遊び」と「自己と他者」の関係について、具体例との関連付けができず、理解していない。
	④構造把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けて適切な小見出しをつけ、その根拠を説明している。 各意味段落の内容を読み取り、関係性を図示し、説明している。 筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けて、適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を読み取り、関係性を図示している。 筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けておらず、小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を読み取っておらず、関係性を図示していない。 筆者の主張と具体例を整理、指摘していない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「母子関係の微妙で繊細な部分」について読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「母子関係の微妙で繊細な部分」について読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「母子関係の微妙で繊細な部分」について読み取っていない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊ぶことによって、自己と他者を重ねることができる、という逆説」について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊ぶことによって、自己と他者を重ねることができる、という逆説」について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊ぶことによって、自己と他者を重ねることができる、という逆説」について理解していない。
⑥主題把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が考える「遊び」の定義を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が考える「遊び」の定義を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が考える「遊び」の定義を読み取っていない。
⑦話し合いの進め方 話・聞（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。
⑧構成の検討 書（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文の構成や展開の工夫についての根拠を理解したうえで、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文の構成や展開を工夫し、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文の構成や展開を工夫し、まとめていない。
組む態度 学習に取り 主体的に	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊び」と「自己と他者」の関係についての学習に粘り強く取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊び」と「自己と他者」の関係についての学習に粘り強く取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「遊び」と「自己と他者」の関係についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■ 「小説との対話、対話としての小説」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	「小説」と「対話」の関係性について筆者の主張とつなげながら理解し、説明している。	「小説」と「対話」の関係性について筆者の主張とつなげながら理解している。	「小説」と「対話」の関係性について筆者の主張とつなげながら理解していない。
	④段落分け 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「小説との対話」と「現実の人間との対話」の相違点や類似点を理解し、それを説明している。 「羅生門」の事例をもとに、小説における「自問自答」について理解し、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「小説との対話」と「現実の人間との対話」の相違点や類似点を理解している。 「羅生門」の事例をもとに、小説における「自問自答」について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「小説との対話」と「現実の人間との対話」の相違点や類似点を理解していない。 「羅生門」の事例をもとに、小説における「自問自答」について理解していない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・読者と小説との「対話」について理解し、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読者と小説との「対話」について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読者と小説との「対話」について理解していない。 	
⑥構造把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理して指摘し、具体例から筆者が導きたいことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張と具体例を整理、指摘していない。 	
⑦表現の特徴の理解 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「もちろん～」という譲歩表現に注目し、その後の「しかし」以降の筆者の主張をくみ取つて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もちろん～」という譲歩表現に注目し、その後の「しかし」以降の筆者の主張をくみ取つている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もちろん～」という譲歩表現に注目せず、その後の「しかし」以降の筆者の主張をくみ取っていない。 	
⑧表現と共有 話・聞（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の読書体験を共有するとき、効果的な例を引用し、視覚的な工夫も凝らしながら、相手の理解が得られるように話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の読書体験を共有するとき、効果的な例を引用し、相手の理解が得られるように話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の読書体験を共有するとき、効果的な例を引用せず、相手の理解が得られるように話していない。 	
⑨話し合いの進め方 話・聞（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 	
学習に主体的に取り組む態度	⑩学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ・小説との対話についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説との対話についての学習に粘り強く取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説との対話についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■「水の東西」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読み、その読み方を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体と抽象の関係に注目し、軽重をつけて本文を読んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体と抽象の関係に注目せず、ただ漫然と本文を読んでいる。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	・「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージし、その特徴を説明している。	・「鹿おどし」と「噴水」について具体的にイメージしている。	・「鹿おどし」と「噴水」についてイメージしていない。
	④段落分け 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解し、それを説明している。 日本の「鹿おどし」との対比を通じ、西洋の噴水の特徴を読み取って、それを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解している。 日本の「鹿おどし」との対比を通じ、西洋の噴水の特徴を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鹿おどし」と「流れてやまないものの存在」の関係性を理解していない。 日本の「鹿おどし」と対比して西洋の噴水の特徴を読み取っていない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取り、前者の独自性について説明している。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っている。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と西洋の水に対する捉え方の違いを読み取っていない。 ・「鹿おどし」の事例をもとに、日本人の感性の特徴を理解していない。 	
⑥構造把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にあるさまざまな対比関係を整理して指摘し、そのうえで明示されていない内容も対比をもとに考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中にある対比関係を整理、指摘していない。 	
⑦表現の特徴の理解 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解し、その効果を説明している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取って説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現とそれがもたらす表現効果について理解している。 ・対義語や対比的表現を整理し、それらが示す語義への理解から筆者の立場をくみ取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かえって」「むしろ」といった逆説的な表現について理解していないか、辞書的な意味の理解にとどまっている。 ・対義語や対比的表現を整理していないか整理だけにとどまり、筆者の立場をくみ取っていない。 	
⑧スピーチ 話・聞（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて、西洋と対比しながら自分独自の視点で説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて、「鹿おどし」のような日本独自の文化を象徴する事柄や事物を挙げて説明していない。 	
⑨構成の検討 書（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の理解を踏まえて具体例を提示しており、対比を効果的に用いて文章の構成や展開を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を提示しており、対比を用いて文章の構成や展開を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を提示しておらず、対比を用いて文章をまとめていない。 	
組む 学習に 主体的に 取り	⑩学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や対比表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や対比表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解や対比表現の使用についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■ 「発想を広げて課題を見つける」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
技能・知識	①情報の理解 (2) イ	・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を整理している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理している。	・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理していない。
思考・判断・表現	②内容の検討 話・聞 (1) ア	・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解し、さまざまな観点からアイディアを出して整理している。	・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解し、アイディアを出して整理している。	・思考・発想を整理しながら広げるための方法を理解していないか、理解していてもアイディアを出して整理していない。
	③構成の検討 話・聞 (1) イ	・自分の立場や考えを明確にし、分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。	・分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話している。	・分かりやすく伝えるために話の構成や展開を工夫して話していない。
組む学習に主体的に取り組む態度	④学習への態度	・「マッピング」「ブレーンストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとし、日常生活においても、活用しようとしている。	・「マッピング」「ブレーンストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとしている。	・「マッピング」「ブレーンストーミング」「カードによるグルーピング」の学習を通して、思考・発想を整理しながら広げるための方法を知ろうとしていない。

■ 「新聞記事をもとに問い合わせ、意見をまとめる」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）ウ	・意見文を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・意見文を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 （1）オ	・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・意見文にふさわしい構成について理解している。	・意見文にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 （2）オ	・引用の必要性を理解し、主張の説得力を高めるために必要な情報を効果的に引用し、出典を明示している。	・引用の必要性を理解し、必要な情報を引用し、出典を明示している。	・引用の必要性を理解していないか、理解していても、必要な情報を引用したり、出典を明示したりしていない。
思考・表現・判断	④内容の検討 書（1）ア	・記事の内容を整理して問い合わせを作り、その問い合わせを選んだ理由を述べている。	・記事の内容を整理して問い合わせを作っている。	・選んだ記事の内容を整理していないか、整理していても問い合わせを作っていない。
	⑤構成の検討 書（1）イ	・意見文の構成や展開の工夫についての根拠を理解したうえで、まとめている。	・意見文の構成や展開を工夫し、まとめている。	・意見文の構成や展開を工夫し、まとめていない。
組む学習に主体的に取り	⑥学習への態度	・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問い合わせを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとし、身の回りの意見文の工夫にも関心を広げようとしている。	・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問い合わせを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとしている。	・意見文の学習を通して、情報を取捨選択し、自分の生活と関連付けて問い合わせを作り、それに対する自分の考えを読み手の理解が得られるように伝える方法を知ろうとしていない。

■ 「言葉は『ものの名前』ではない」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 引用や引用とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③展開の把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 具体例や引用と、筆者の考え方や主張との関係を読み取り、本文の概要を理解し、根拠とともに説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例や引用と、筆者の考え方や主張との関係を読み取り、本文の概要を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例や引用と、筆者の考え方や主張との関係を読み取り、本文の概要を理解していない。
	④キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「ギリシャ以来の伝統的な言語観」と「ソシール」の言語観のそれぞれについての筆者の考えを、具体例やたとえをもとに理解し、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ギリシャ以来の伝統的な言語観」と「ソシール」の言語観のそれぞれについての筆者の考えを、具体例やたとえをもとに理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ギリシャ以来の伝統的な言語観」と「ソシール」の言語観のそれぞれについての筆者の考え方を、具体例やたとえをもとに理解していない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「名付けられること」と、「もの」の「実在」に対する筆者の疑問を、具体例から読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「名付けられること」と、「もの」の「実在」に対する筆者の疑問を、具体例から読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「名付けられること」と、「もの」の「実在」に対する筆者の疑問を、具体例から読み取っていない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の場合の具体例から、筆者の述べる「意味の幅」について理解し、説明している。 ・ソシュールのいう「価値」について理解し、星座のたとえをもとに、ソシュールの言語観を読み取り、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の場合の具体例から、筆者の述べる「意味の幅」について理解している。 ・ソシュールのいう「価値」について理解し、星座のたとえをもとに、ソシュールの言語観を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の場合の具体例から、筆者の述べる「意味の幅」について理解していない。 ・ソシュールのいう「価値」について理解し、星座のたとえをもとに、ソシュールの言語観を読み取っていない。 	
⑥考え方の形成 読（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉と認識の関係や言葉の働きについて、筆者の主張を踏まえながら、自分の考えを深め深め、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉と認識の関係や言葉の働きについて、筆者の主張を踏まえながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉と認識の関係や言葉の働きについて、筆者の主張を踏まえながら、自分の考えを深めていない。 	
⑦構造把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて、原文の表現を言い換えたり内容の提示順序を変えたりするなどの工夫をして要約している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にし、文章全体の構造を捉えて自分なりに要約している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の中心的主張を明確にせず、文章全体の構造を捉えて要約していない。 	
⑧表現と共有 話・聞（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人が日本語で思考する限り概念化することができない事柄の例を調べ、聞き手に伝わりやすい資料にまとめて発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人が日本語で思考する限り概念化することができない事柄の例を調べ、資料にまとめて発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人が日本語で思考する限り概念化することができない事柄の例を調べることをせず、資料にまとめて発表していない。 	
組む態度 主体的に学習に取り組む	⑨学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉と「もの」の関係についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉と「もの」の関係についての学習に粘り強く取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉と「もの」の関係についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■「まちの豊かさとは何か」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 筆者の体験や具体例と考えの変化に注目しながら読んで、文章構成を把握し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 筆者の体験や具体例と考えの変化に注目しながら読んで、文章構成を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文、段落と段落のつながりを意識していない。 筆者の体験や具体例と考えの変化に注目しながら読まず、文章構成を把握していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	「コミュニティ」におけるつながりと「豊かさ」との関連性を理解し、説明している。	「コミュニティ」におけるつながりと「豊かさ」との関連性を理解している。	「コミュニティ」におけるつながりと「豊かさ」との関連性を理解していない。
	④展開の把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落に適切な小見出しをつけ、その根拠を説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って関係性を図示し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落に適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って関係性を図示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各意味段落に適切な小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って関係性を図示していない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者のワークショップでの体験と気づきについて理解し、説明している。 コミュニティに対する筆者の考え方の変化を読み取り、説明している。 時代とともに変化した「豊かさ」についての考え方と、それに伴う「デザイナーの仕事」の変化を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者のワークショップでの体験と気づきについて理解している。 コミュニティに対する筆者の考え方の変化を読み取っている。 時代とともに変化した「豊かさ」についての考え方と、それに伴う「デザイナーの仕事」の変化を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者のワークショップでの体験と気づきについて理解していない。 コミュニティに対する筆者の考え方の変化を読み取っていない。 時代とともに変化した「豊かさ」についての考え方と、それに伴う「デザイナーの仕事」の変化を読み取っていない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティにおける人間関係の特性を理解し、説明している。 ・「まちの豊かさ」についての筆者の考えを読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティにおける人間関係の特性を理解している。 ・「まちの豊かさ」についての筆者の考えを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティにおける人間関係の特性を理解していない。 ・「まちの豊かさ」についての筆者の考えを読み取っていない。 	
⑥表現の特徴の理解 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「～必要がある」「まさに～」「～はずである」などの表現に注目し、筆者の主観的価値判断を理解し、その効果を捉え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「～必要がある」「まさに～」「～はずである」などの表現に注目し、筆者の主観的価値判断を理解し、その効果を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「～必要がある」「まさに～」「～はずである」などの表現に注目せず、筆者の主観的価値判断を理解していない。 	
⑦表現と共有 話・聞（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器を効果的に使うなど、聞き手に伝わりやすい発表の仕方を工夫して話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っていない。 	
⑧構成の検討 書（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えながらまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えていない。 	
組む態度 学習に取り 主体的に	⑨学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊かさとは何か」についての学習に進んで取り組んでおり、学習したことをもとに自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊かさとは何か」についての学習に進んで取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「豊かさとは何か」についての学習に進んで取り組んでいない。

■「時間と自由の関係について」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 二種類の「時間の自由」や「二つの時間」について、対比しながら、それぞれ「時間」をどのように捉えているかを読み取っていない。
	④展開の把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 四つの段のそれぞれで述べられていることを整理して全体の構成を把握し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四つの段のそれぞれで述べられていることを整理して全体の構成を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 四つの段のそれぞれで述べられていることを整理して全体の構成を把握していない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取って、説明している。 「外部化された時間」とは何かを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取っている。 「外部化された時間」とは何かを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育と労働における価値基準の転換について、読み取っていない。 「外部化された時間」とは何かを読み取っていない。

	<ul style="list-style-type: none"> 現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代人の社会の時間の在り方について、筆者がどのように捉えているかを読み取っていない。 	
⑥主題把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取って、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間と自由の関係について、筆者の考えを読み取っていない。 	
⑦表現の特徴の理解 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 二つの考え方を対比的に述べている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 二つの考え方を対比的に述べている表現を整理し、それらがもたらす表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 二つの考え方を対比的に述べている表現を整理していないか、整理していてもそれらがもたらす表現効果について理解していない。 	
⑧話し合い 話・聞（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> 「時計のない学校」について考えられるよい点と悪い点を、図や表を用いて整理しながら自分独自の視点で説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「時計のない学校」について考えられるよい点と悪い点を、図や表を用いて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「時計のない学校」について考えられるよい点と悪い点を、図や表を用いて説明していない。 	
学習に取り組む主体的態度	⑨学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、時間と自由の関係についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、時間と自由の関係についての学習に粘り強く取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張を踏まえて、時間と自由の関係についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■「本を紹介する」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い （1）イ	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。	・話し言葉の特徴を理解している。	・話し言葉の特徴を理解していない。
	②話の構成 （1）オ	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解し、その特徴を説明している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解していない。
	③読書の意義 （3）ア	・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解し、自分の関心や興味を認識できている。	・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解している。	・紹介し合う活動を通して、読書の良さについて理解していない。
思考・判断・表現	④構成の検討 話・聞（1）イ	・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識し、聞き手の反応を確かめながら話している。	・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識し、話している。	・紹介する本の内容や、その本を紹介する理由が的確に伝わる構成を意識しないで、話している。
	⑤表現と共有 話・聞（1）ウ	・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使い、相手の理解が得られるように工夫して話している。	・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使っている。	・班としての紹介で、掲示物や視聴覚機器を効果的に使っていない。
組む 学習に 主 ^た 体 ^{たい} 的 ^{てき} に 取り	⑥学習への態度	・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知り、読書の幅を広げようとしている。	・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知ろうとしている。	・本を紹介し合うことで、新しい本の魅力を知ろうとしていない。

■ 「調べた情報を説明資料にまとめる」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）ウ	・説明資料を書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・説明資料を書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・説明資料を書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 （1）オ	・説明資料にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・説明資料にふさわしい構成について理解している。	・説明資料にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 （2）イ	・必要な情報の項目を設定し、意図を持って項目を分類・整理している。 ・情報の具体性・抽象性に加え、重要度にも注意して、情報を整理している。	・情報の項目を設定し、項目を分類・整理している。 ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理している。	・情報の項目を設定していないか、設定しても分類・整理していない。 ・情報の具体性・抽象性に注意して、情報を整理していない。
思考・判断・表現	④内容の検討 書（1）ア	・収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味して、的確に選択している。	・収集した情報の内容を整理し、妥当性や信頼性を吟味している。	・収集した情報の内容を整理していないか、整理していても妥当性や信頼性を吟味していない。
	⑤推敲 書（1）エ	・作成した説明資料を見直し、読み手に合った表現になるように推敲している。	・作成した説明資料を見直し、推敲している。	・作成した説明資料を見直さず、推敲していない。
組む態度に取り組む主体性	⑥学習への態度	・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうとし、身の回りの説明資料の工夫にも関心を広げようとしている。	・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうとしている。	・説明資料の学習を通して、必要な情報を収集・整理・吟味し、伝えたいことを明確にしながら説明資料を作成する方法を知ろうしていない。

■「実用文を読む 文章と資料を組み合わせて読む—図表・グラフ」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）エイ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字や語句について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の使われ方についても理解している。 環境問題に関する用語を理解し、その特徴を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしている。 環境問題に関する用語を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字や語句について、正しく読んだり書いたりしていない。 環境問題に関する用語を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 文章中に示された事実を確認しながら読み、文章中の数値と資料の数値を結び付けて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章中に示された事実を確認しながら読み、文章中の数値と資料の数値を結び付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章中に示された事実を確認しながら読むことをせず、文章中の数値と資料の数値を結び付けていない。
	③情報の理解 （2）アイエ	<ul style="list-style-type: none"> 文章で示された資料について、内容と種類を正確に読み取り、説明している。 文章で書かれた内容と、資料で示された情報の対応を理解し、説明している。 資料の妥当性や信頼性について吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章で示された資料について、内容と種類を読み取っている。 文章で書かれた内容と、資料で示された情報の対応を理解している。 資料の妥当性や信頼性について吟味する方法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章で示された資料について、内容と種類を読み取っていない。 文章で書かれた内容と、資料で示された情報の対応を理解していない。 資料の妥当性や信頼性について吟味する方法を理解していない。
	④引用と出典の理解 （2）オ	<ul style="list-style-type: none"> 引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用・出典の示し方や、自分の主張の説得力を高める引用の必要性を理解していない。
思考・判断・表現	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの増加が地球温暖化を引き起こしていることを文章と資料から理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの増加が地球温暖化を引き起こしていることを文章と資料から理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの増加が地球温暖化を引き起こしていることを文章と資料から理解していない。
	⑥考え方の形成 読（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の相互の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えていない。

学習に取り組む態度	⑦学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の対応関係を粘り強く読み取り、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の対応関係を粘り強く読み取ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章と資料の対応関係を粘り強く読み取ろうとしていない。
-----------	---------	---	--	---

■ 「真の自立とは」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 意見と根拠（理由）、問い合わせとその答えを確認しながら読んで論理を把握し、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 意見と根拠（理由）、問い合わせとその答えを確認しながら読んで、論理を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。 意見と根拠（理由）、問い合わせとその答えを確認しながら読まず、論理を把握していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	・「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解し、それらを説明している。	・「自立」と「独立」の違いを整理し、筆者独自の定義として理解している。	・「自立」と「独立」の違いを整理せず、筆者独自の定義として理解していない。
	④内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取り、説明している。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っている。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における「できる」「できない」の構造とその問題点を読み取っていない。 社会における「フォロワー」の存在と「自立」との関係を読み取っていない。
	⑤主題把握 読（1）ア	・第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解し、説明している。	・第一段と第二段の関連を踏まえ、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解している。	・第一段と第二段の関連を意識せず、「生きていく意味」と「自立」とのつながりを理解していない。
	⑥考え方の形成 読（1）イ	・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。	・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。	・筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。

	<p>⑦情報の収集・整理 話・聞（1）ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、発表を意識した分かりやすい図や表にまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、図や表を用いてまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「大人になる」ということについて、自分の考えを集め、図や表を用いてまとめていない。
	<p>⑧根拠の明示 書（1）ウ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめ、相手に的確に伝わるように表現の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対する自分の意見を根拠とともに文章にまとめていない。
組む態度 学習に取り組む態度	<p>⑨学習への態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えるとともに、他者の考えを取り入れて自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「自立」の在り方について、積極的に自分の考えを伝えていない。

■「自立と市場」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 比喩や引用、具体例とその一般化の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード （1）エ	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「絶対」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解し、説明している。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解している。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」と「依存」の違いを整理して理解していない。 筆者の考える「自立」と「市場」の関係性を整理して理解していない。
	⑤展開の把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取り、端的に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりを踏まえ、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 段落間のつながりから、本文を通底する大きな問題提起と筆者の主張を読み取っていない。

	<p>⑥内容把握 読（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取つて、説明している。 熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取つて、説明している。 筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取つて、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取っている。 熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取つている。 筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「自立」とそれを支える「市場」の関係性を読み取っていない。 熊谷さんの考える「自立」の状態を読み取つていない。 筆者の考える「市場」の評価すべき点と注意すべき点を読み取っていない。 	
	<p>⑦考え方の形成 読（1）イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもつて説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。
	<p>⑧表現の特徴の理解 読（1）ア</p>	<ul style="list-style-type: none"> 比喩とそれが表すものを整理し、それがもたらす表現効果について理解し、説明している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 比喩とそれが表すものを整理し、それがもたらす表現効果について理解している。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 比喩とそれが表すものを整理していないか、整理していても、それがもたらす表現効果について理解していない。 文中に使われている「——」(ダッシュ)の表現効果について理解していない。
	<p>⑨話し合いの進め方 話・聞（1）オ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑩学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> 自立とそれを支えるものの関係についての学習に積極的に取り組んでおり、学習したことを見別の文章での学習とつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自立とそれを支えるものの関係についての学習に、積極的に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自立とそれを支えるものの関係についての学習に、積極的に取り組んでいない。

■「共鳴し引き出される力」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の体験談とそこから筆者が導いている内容の関係を確認しながら読むことをせず、筆者の主張となる文に印をつけていない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理して理解し、それを説明している。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理して、理解している。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が「能力」をどう捉えているかを整理せず、理解していない。 筆者が考える「予防」と「予備」の違いを整理して理解していない。
	④内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取り、説明している。 「『共鳴』の感覚」を読み取り、説明している。 「先回りの介助」についての筆者の考えを理解し、適切な字数で説明できている。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取っている。 「『共鳴』の感覚」を読み取っている。 「先回りの介助」についての筆者の考えを理解している。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 丹野さんの考えたことから導かれる「ラディカルな発想の転換」を読み取っていない。 「『共鳴』の感覚」を読み取っていない。 「先回りの介助」についての筆者の考えを理解していない。 「彼らが身をもって示す能力の定義」がどのようなものかを理解していない。

	<p>⑤考え方の形成 読（1）イ</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張と、「自立」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。
	<p>⑥表現の特徴の理解 読（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解し、その効果を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者が体験したことを当事者の言葉を引用しながら述べることによる表現効果について理解していない。
	<p>⑦内容の検討 話・聞（1）ア</p> <ul style="list-style-type: none"> 「彼らが身をもって示す能力の定義」について自分たちに当てはめられる具体例を様々な観点から考え、整理して、伝え合う内容を検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「彼らが身をもって示す能力の定義」について自分たちに当てはめられる具体例を考え、伝え合う内容を検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「彼らが身をもって示す能力の定義」について自分たちに当てはめられる具体例を考え、伝え合う内容を検討していない。
	<p>⑧考え方の形成 話・聞（1）エ</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の発表を論理の展開を予想しながら聞き、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり、深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の発表を書き留めながら聞き、自分の考えを広げたり、深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の発表を書き留めながら聞いていかないか、書き留めていても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。
学習に主体的に取り組む態度	<p>⑨学習への態度</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆者の捉える「能力」について、粘り強く学習に取り組んでおり、学習したことを別の文章との読み比べにつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の捉える「能力」について、粘り強く学習に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の捉える「能力」について、粘り強く学習に取り組んでいない。

■ 「異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言葉の働き （1）ア	・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解し、説明している。	・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解している。	・自分の認識を確かにし、思考を深めるための言葉の働きについて理解していない。
	②文章の構成 （1）オ	・意見文にふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・意見文にふさわしい構成について理解している。	・意見文にふさわしい構成について理解していない。
	③情報の理解 （2）ア	・主張について、説得力のある根拠を選んでいる。	・主張について、ふさわしい根拠を選んでいる。	・主張について、ふさわしい根拠を選んでいない。
思考・判断・表現	④内容の検討 書（1）ア	・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較したうえで、説得力のある自分の考えを持っている。	・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較したうえで、自分の考えを持っている。	・同じテーマの文章を読んで、違いを整理・比較していないか、自分の考えを持っていない。
	⑤構成の検討 書（1）イ	・読み手に分かりやすくするための引用や展開などの構成を工夫して、意見文をまとめている。	・引用や展開などの構成を考えて、意見文をまとめている。	・引用や展開などの構成を考えて、意見文をまとめていない。
組む態度 主 題 に 取 り	⑥学習への態度	・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を積極的に知ろうとし、社会や身の回りのテーマについて読み比べ、考えを深めることに关心を広げようとしている。	・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を知ろうとしている。	・意見書の学習を通して、主張の異なる文章を読み比べ自分の考えを持ち、それを分かりやすく伝える方法を積極的に知ろうとしていない。

■ 「情報を整理しながら話し合う」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
技能	①情報の理解 (2) 工	・聞き取った情報を吟味する方法を理解し、情報を相互に関連付けながら使っている。	・聞き取った情報を吟味する方法を理解している。	・聞き取った情報を吟味する方法を理解していない。
思考・判断・表現	②考え方の形成 話・聞 (1) 工	・聞き取った情報を書き留めながら整理し、的確に質問をして、自分の考えを広げたり、深めたりしている。	・聞き取った情報を書き留めながら整理し、自分の考えを広げたり、深めたりしている。	・聞き取った情報を書き留めながら整理していないか、整理していても自分の考えを広げたり、深めたりしていない。
	③話し合いの進め方 話・聞 (1) 才	・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。	・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。	・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。
学習に主体的に取り組む態度	④学習への態度	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとし、日常生活でも話し合いで自分の考えを広げたり深めたりし、よりよい結論を導こうとしている。	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとしている。	・「企画会議」の学習を通して、話し合いの進め方や注意点を知ろうとしていない。

■ 「『無駄』と進化」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例や仮定、対比表現に注目しながら読み、文章構造を理解して、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例や仮定、対比表現に注目しながら読み、文章構造を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例や仮定、対比表現に注目しながら読まず、文章構造を理解していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「無駄」と「変異」との関連性、「進化」とのつながりを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「無駄」と「変異」との関連性、「進化」とのつながりを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「無駄」と「変異」との関連性、「進化」とのつながりを理解していない。
	④構成の把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落ごとに適切な小見出しをつけ、その根拠を説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落ごとに適切な小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。
	⑤内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「不均衡進化論」の内容を把握し、そのすばらしい点を理解し、説明している。 「現代の進化学」の内容と「通常イメージされている、適応的な進化」との違いを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「不均衡進化論」の内容を把握し、そのすばらしい点を理解している。 「現代の進化学」の内容と「通常イメージされている、適応的な進化」との違いを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「不均衡進化論」の内容と、そのすばらしい点を理解していない。 「現代の進化学」の内容と「通常イメージされている、適応的な進化」との違いを理解していない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・『『無駄』な変異』の重要性と、それを「許容すること」の大切さを読み取り、説明している。 ・放射線に強い細菌の存在理由を読み取り、「生命という現象」についての筆者の考えを理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『『無駄』な変異』の重要性と、それを「許容すること」の大切さを読み取っている。 ・放射線に強い細菌の存在理由を読み取り、「生命という現象」についての筆者の考え方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『『無駄』な変異』の重要性と、それを「許容すること」の大切さを読み取っていない。 ・放射線に強い細菌の存在理由を読み取っておらず、「生命という現象」についての筆者の考え方を理解していない。 	
⑥主題把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の進化における二項対立の関係性を理解し、遺伝システムにおける変異の意義について読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の進化における二項対立の関係性を理解し、遺伝システムにおける変異の意義について読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の進化における二項対立の関係性を理解せず、遺伝システムにおける変異の意義について読み取っていない。 	
⑦考え方の形成 読（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・DNAの複製の文章と、図版の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考え、説明している。 ・筆者の主張について、関連する話題や情報に触れることで考えを深め、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・DNAの複製の文章と、図版の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えている。 ・筆者の主張について、関連する話題や情報に触れることで考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・DNAの複製の文章と、図版の関連性を確認しながら、どのような効果が生まれているかを考えていない。 ・筆者の主張について、関連する話題や情報に触れることで考えを深めていない。 	
⑧構成の検討 書（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がジレンマを感じた経験について、文章の種類や表現の仕方を工夫ながら、形式や体裁を整えてまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がジレンマを感じた経験について、形式や体裁を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がジレンマを感じた経験について、形式や体裁を整えていない。 	
⑨話し合いの進め方 話・聞（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 	
組む態度に 学習主体的に取り	⑩学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ・「遺伝子」や「進化」についての学習に粘り強く取り組んでおり、身近な話題に改めて目を向けることで、自分の考えを広げようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「遺伝子」や「進化」についての学習に粘り強く取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「遺伝子」や「進化」についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■ 「人工知能はなぜ椅子に座れないのか」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引用や具体例とその一般化の関係を確認しながら読み、筆者の主張となる文に印をつけていない。
	③評論文キーワード （1）エ	<ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味だけでなく、本文の文脈の中での使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「記号」「身体」「物語」という概念語について、辞書的な意味や本文の文脈の中での使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	④内容把握 読（1）アイ	<ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取り、「『意図』についての理解」との関係を理解し、説明している。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取り、説明している。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取り、「『意図』についての理解」との関係を理解している。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取っている。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「特徴を表現するという方法」に欠けている「重要な視点」を読み取っていないか、読み取っていても「『意図』についての理解」との関係を理解していない。 「場」と「自己」の認識の関係を読み取っていない。 本文とイラストを相互に関連付けながら筆者の主張を理解していない。
	⑤主題把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「『自らの人生を生きる』という行為」について「人工知能」と対比して読み取り、「人工知能」が椅子に座れない理由を理 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「『自らの人生を生きる』という行為」について「人工知能」と対比して読み取り、「人工知能」が椅子に座れない理由を理 	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の考える「『自らの人生を生きる』という行為」について「人工知能」と対比して読み取っていないか、読み取っていても「人工知

	解し、それを説明している。	解している。	能」が椅子に座れない理由を理解していない。	
⑥考え方の形成 読（1）イ	・筆者の主張と、「人工知能」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深め、根拠をもって説明している。	・筆者の主張と、「人工知能」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めている。	・筆者の主張と、「人工知能」について書かれた他の文章を相互に関連付けながら、自分の考えを深めていない。	
⑦表現の特徴の理解 読（1）ア	・疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解し、説明している。 ・本文中のさまざまな対比表現を整理し、表現効果について理解し、説明している。	・疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解している。 ・本文中のさまざまな対比表現を整理し、表現効果について理解している。	・疑問形を用いて読み手に問いかける表現の効果について理解していない。 ・本文中のさまざまな対比表現を整理、表現効果について理解していない。	
⑧内容の検討 話・聞（1）ア	・本文中の抽象的な表現を説明するために、実社会の中から適切な具体例を様々な観点から探し、整理して、伝え合う内容を検討している。	・本文中の抽象的な表現を説明するために、実社会の中から適切な具体例を探し、整理して、伝え合う内容を検討している。	・本文中の抽象的な表現を説明するために、実社会の中から適切な具体例を探し、整理して、伝え合う内容を検討していない。	
⑨推敲 書（1）エ	・推敲することの大切さを理解したうえで、書きあげた要約を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。	・書きあげた要約を見直し、読み手の意見をもとに推敲している。	・書きあげた要約を見直さず、読み手の意見をもとに推敲していない。	
組む態度 学習に主体的に取り組む	⑩学習への態度	・筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為についての学習に粘り強く取り組んでおり、学習したことをもとに自分の考えを深めようとしている。	・筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為についての学習に粘り強く取り組んでいる。	・筆者の考える『自らの人生を生きる』という行為についての学習に粘り強く取り組んでいない。

■ 「白」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）アウエ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について正しく読んだり書いたりしており、本文で使用されている以外の読み方や使われ方についても理解している。 本文の語句について、指示されたものに限らず、それ以外にも自分の分からない語句を取り上げ、意味や使われ方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしている。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の漢字について、正しく読んだり書いたりしていない。 本文の語句のうち、指示されたものについて意味や使われ方を理解していない。
	②文章の読み方 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読み、その関連性を説明している。 具体例や対比的表現に注目しながら読み、文章の展開を理解して、それらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞や指示語に注意し、前後のつながりを意識しながら読んでいる。 具体例や対比的表現に注目しながら読み、文章の展開を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 熟語や既知の単語を拾い読みするのみで、文と文のつながりを意識していない。 具体例や対比的表現に注目しながら読まず、文章の展開を理解していない。
思考・判断・表現	③キーワード把握 読（1）ア	・「不可逆性」と「完成度」、「白という感受性」の関連を、情報に対する意識という観点から理解し、説明している。	・「不可逆性」と「完成度」、「白という感受性」の関連を、情報に対する意識という観点から理解している。	・「不可逆性」と「完成度」、「白という感受性」の関連を、情報に対する意識という観点から理解していない。
	④段落分け 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分け、その根拠を説明している。 意味段落ごとに小見出しをつけ、その根拠を説明している。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けている。 意味段落ごとに小見出しをつけている。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して意味段落に分けていない。 意味段落ごとに小見出しをつけていない。 各意味段落の内容を、キーワードを使って図示していない。
	⑤内容把握 読（1）ア	・「白」がどのように人間の意識に影響を与え続けてきたかを読み取り、説明している。	・「白」がどのように人間の意識に影響を与え続けてきたかを読み取っている。	・「白」がどのように人間の意識に影響を与え続けてきたかを読み取っていない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・「推敲」という美意識と「白という感受性」との関連を読み取り、説明している。 ・インターネット時代の思考経路について読み取り、説明している。 ・「諸芸術の感覚」に通じる「白」の持つ意味を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「推敲」という美意識と「白という感受性」との関連を読み取っている。 ・インターネット時代の思考経路について読み取っている。 ・「諸芸術の感覚」に通じる「白」の持つ意味を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「推敲」という美意識と「白という感受性」との関連を読み取っていない。 ・インターネット時代の思考経路について読み取っていない。 ・「諸芸術の感覚」に通じる「白」の持つ意味を読み取っていない。 	
⑥主題把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的概念として「白」の持つ意味と、日本文化の美意識のつながりを読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的概念として「白」の持つ意味と、日本文化の美意識のつながりを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的概念として「白」の持つ意味と、日本文化の美意識のつながりを読み取っていない。 	
⑦表現の特徴の理解 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・個の「逡巡」と集団の「総合知」、「不可逆な定着」と「無限の更新」など筆者独自の表現の意味を理解して筆者の立場を捉え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個の「逡巡」と集団の「総合知」、「不可逆な定着」と「無限の更新」など筆者独自の表現の意味を理解して筆者の立場を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個の「逡巡」と集団の「総合知」、「不可逆な定着」と「無限の更新」など筆者独自の表現の意味を理解して筆者の立場を捉えていない。 	
⑧話し合いの進め方 話・聞（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫し、よりよい結論を導き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にし、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの目的を明確にせず、進行の仕方や意見の整理の仕方を工夫していない。 	
⑨構成の検討 書（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見が的確に伝わるよう、文章の種類や表現の仕方を工夫ながら、形式や体裁を整えてまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見が的確に伝わるよう、形式や体裁を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見が的確に伝わるよう、形式や体裁を整えていない。 	
組む態度 学習に主体的に取り組む	⑩学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ・情報に対する意識についての学習に積極的に取り組んでおり、自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報に対する意識についての学習に積極的に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報に対する意識についての学習に積極的に取り組んでいない。

■ 「論証してレポートを書く」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 （1）ウ	・レポートを書くために適切な漢字・語彙を選択し、正しく書き表している。	・レポートを書くために必要な漢字を正しく書き表している。	・レポートを書くために必要な漢字を正しく書き表していない。
	②文章の構成 （1）オ	・レポートの種類とふさわしい構成について理解し、その特徴を説明している。	・レポートの種類とふさわしい構成について理解している。	・レポートの種類とふさわしい構成について理解していない。
	③情報の整理 （2）ウ	・推論の仕方について理解し、自分の考えや立場を明確にするために使っている。	・推論の仕方について理解し、使っている。	・推論の仕方について理解せず、使っていない。
思考・判断・表現	④考え方の形成 書（1）イ	・適切な「問い合わせ」を立て、説得力が高まる論証の方法を工夫し、明確な「答え」を導いていく。	・「問い合わせ」を立て、論証の方法を工夫し、「答え」を導いている。	・「問い合わせ」を立てていないか、立てても論証の方法を工夫して、「答え」を導いていない。
	⑤構成の検討 書（1）ウ	・レポートに必要な項目を理解して、提出する課題に応じて形式や体裁を工夫して、整えていく。	・レポートに必要な項目を理解して、形式や体裁を整えている。	・レポートに必要な項目を理解せず、形式や体裁を整えていない。
組む学習主体的態度に取り	⑥学習への態度	・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとし、身の回りのレポートの工夫にも関心を広げようとしている。	・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとしている。	・レポートの学習を通して、自分の考えを論証しながら客観的に文章を書く方法を知ろうとしていない。

■「探究したことを発信する」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い （1）イ	・話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、その違いを説明している。	・話し言葉の特徴を理解している。	・話し言葉の特徴を理解していない。
	②話の構成 （1）オ	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解し、その特徴を説明している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解している。	・聞き手に伝わりやすい話の組み立て方を理解していない。
思考・判断・表現	③表現と共有 話・聞（1）ウ	・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器を効果的に使うなど、聞き手に伝わりやすい発表の仕方を工夫して話している。	・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っている。	・発表において、形式に応じて資料や視聴覚機器などを使っていない。
	④内容の把握 話・聞（1）エ	・発表において、しっかり反応を示しながら聞き、聞き取った情報を整理し、的確に質問や意見を述べている。	・発表において、しっかり反応を示しながら聞き、聞き取った情報を整理している。	・発表において、しっかり反応を示しながら聞いていないか、聞いていても聞き取った情報を整理していない。
組む学習に主観的度に取り	⑤学習への態度	・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとし、日常生活においても聞き手を意識した形式で情報発信をしようとしている。	・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとしている。	・「ポスターセッション」やスライドを用いた発表の学習を通して、さまざまな発表の形式の特徴を知ろうとしていない。

■「実用文を読む 広く伝える言葉1—ポスター広告」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い （1）イ	<ul style="list-style-type: none"> 注目を集めるキャッチコピーやサブコピーについて理解し、説明している。 説得力のあるボディーコピーについて理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 注目を集めるキャッチコピーやサブコピーについて理解している。 説得力のあるボディーコピーについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 注目を集めるキャッチコピーやサブコピーについて理解していない。 説得力のあるボディーコピーについて理解していない。
	②ポスターの構成 （1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の構成要素について理解し、その特徴を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の構成要素について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の構成要素について理解していない。
	③修辞の理解 （1）カ	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告に使われている修辞について理解し、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告に使われている修辞について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告に使われている修辞について理解していない。
思考・判断・表現	④内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> 「広告を見る観点」（P208）に沿ってポスター広告を読み取り、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「広告を見る観点」（P208）に沿って、ポスター広告を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「広告を見る観点」（P208）に沿って、ポスター広告を読み取っていない。
	⑤考え方の形成 読（1）イ	<ul style="list-style-type: none"> 使用されている言葉とイラストや写真を相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈し、それを説明している。 複数のポスター広告を比較し、評価表を作りながら自分の考えを深め、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用されている言葉とイラストや写真を相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈している。 複数のポスター広告を比較し、評価表を作りながら自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用されている言葉とイラストや写真を相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈していない。 複数のポスター広告を比較し、評価表を作りながら自分の考えを深めていない。
組む 学習に 主体的に 取り組む 態度	⑥学習への態度	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取り、学習したことを別の文章での学習とつなげようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター広告の比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしていない。

■「実用文を読む 広く伝える言葉2—法令文」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現や言葉遣い (1) イ	・条例の特徴を踏まえ、正確性や厳密性が確保された言葉遣いについて理解し、説明している。	・条例の特徴を踏まえ、正確性や厳密性が確保された言葉遣いについて理解している。	・条例の特徴である正確性や厳密性が確保された言葉遣いについて理解していない。
	②語彙の構造理解 (1) エ	・伝える相手や目的に合った語彙を理解し、その特徴を説明している。	・伝える相手や目的に合った語彙を理解している。	・伝える相手や目的に合った語彙を理解していない。
	③述べ方の理解 (1) カ	・条例に使われている直接的な述べ方と、ポスターに使われている婉曲的な述べ方について理解し、その違いを説明している。	・条例に使われている直接的な述べ方と、ポスターに使われている婉曲的な述べ方について理解している。	・条例に使われている直接的な述べ方と、ポスターに使われている婉曲的な述べ方について理解していない。
思考・判断・表現	④内容把握 読 (1) ア	・条例の構成について理解し、その構成に注意して条例の内容を読み取り、説明している。	・条例の構成について理解し、その構成に注意して条例の内容を読み取っている。	・条例の構成について理解せず、その構成に注意して条例の内容を読み取っていない。
	⑤考え方の形成 読 (1) イ	・条例とポスターを相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈し、それを説明している。 ・条例とポスターを比較し、それぞれの工夫や表現の特徴を理解しながら自分の考えを深め、根拠をもって説明している。	・条例とポスターを相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈している。 ・条例とポスターを比較し、それぞれの工夫や表現の特徴を理解しながら、自分の考えを深めている。	・条例とポスターを相互に関連付けて、内容や書き手の意図を解釈していない。 ・条例とポスターを比較し、それぞれの工夫や表現の特徴を理解しながら、自分の考えを深めていない。
組む主体的に学習に取り組む	⑥学習への態度	・条例とポスターの比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取り、学習したことを実生活に生かそうとしている。	・条例とポスターの比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしている。	・条例とポスターの比較を通して、表現の工夫を積極的に読み取ろうとしていない。